

ぎふの米キャンペーン抽選会

温泉宿泊券24人決まる

県産米をPRする「ぎふの米キャンペーン」の抽選会が2日、岐阜市宇佐南の農協会館で開かれ、県内の温泉旅館ペア宿泊券を贈る24人が決まった。

J A全農岐阜などでつくる県産ハツシモ・コシヒカリブランド確立対策本部が、県産米の消費拡大を図ろうと実施。昨年8月中旬～12月末に、県産のハツシモやコシヒカリなどを5キ以上購入した人を対象に受け付け、県内外から1万9833件の応募があった。

賞品は、県産米の食事を提供している水明館(下呂市)などの1泊2食付き宿泊券。抽選会では、J A全農岐阜の桑田博之本部長と

藤川さんは「温泉と一緒においしいご飯も楽しんでもほしい」と話した。(大賀由貴子)



抽選会に参加した(右から)桑田博之本部長、藤川瑠々さん＝岐阜市宇佐南、農協会館

ぎふの米メッセンジャーでタレントの藤川瑠々さん(18)＝美濃加茂市出身＝が、応募はがきの束の中から当選者を選んだ。